国土交通省
Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism

Press Release

令和　４年１１月　９日
秋田河川国道事務所
湯沢河川国道事務所
能代河川国道事務所

冬タイヤ　７割が未装着

～秋田県内の直轄国道峠部３地点で調査（11/7 実施分）～

地点毎の装着率

３地点の平均		２８．８％（前回－%）
国道 46 号	仙岩峠付近（野中交差点）	４６．１％（前回－%）
国道 13 号	雄勝峠付近（新万石橋交差点）	２７．０％（前回－%）
国道　7 号	矢立峠付近（白沢交差点）	１３．０％（前回－%）

※各調査地点毎に四捨五入しているため、３地点の平均値と合わない場合があります。
※過去の装着率については、別添をご覧下さい。

【調査趣旨】

秋田県内では、11 月に入ると降雪や朝夕の気温低下により、路面が滑りやすくなり、夏タイヤ使用によるスリップ事故や、走行不能に陥る車両、ノロノロ運転による渋滞発生などが非常に多くなります。

その対策として、平成 16 年度から初冬期の 11 月を「冬タイヤ装着月間」として早期の冬タイヤ装着を促す運動を実施してきたところです。

本運動の一環として、平成 23 年度から 11 月の毎週初めに「冬タイヤ装着率調査」を実施し、その結果を広くお知らせすることにより、冬タイヤの早期装着を啓発しています。

上記装着率は抽出データです。
冬タイヤ装着で安全で確実な冬道運転を！

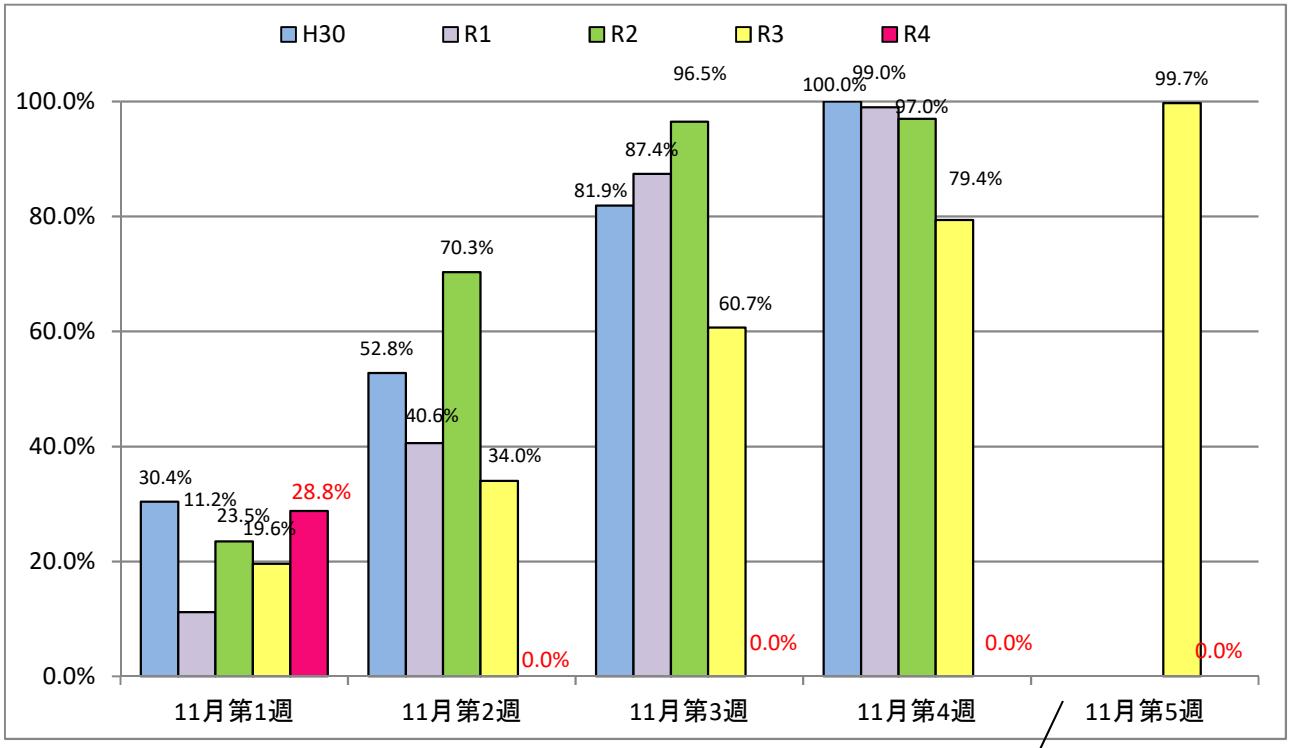
＜記者発表会＞

秋田県政記者会、横手記者会、大仙市地方紙、秋田建設工業新聞社、建設新聞社秋田支局、
能代記者クラブ、北秋田市記者クラブ、大館市記者クラブ

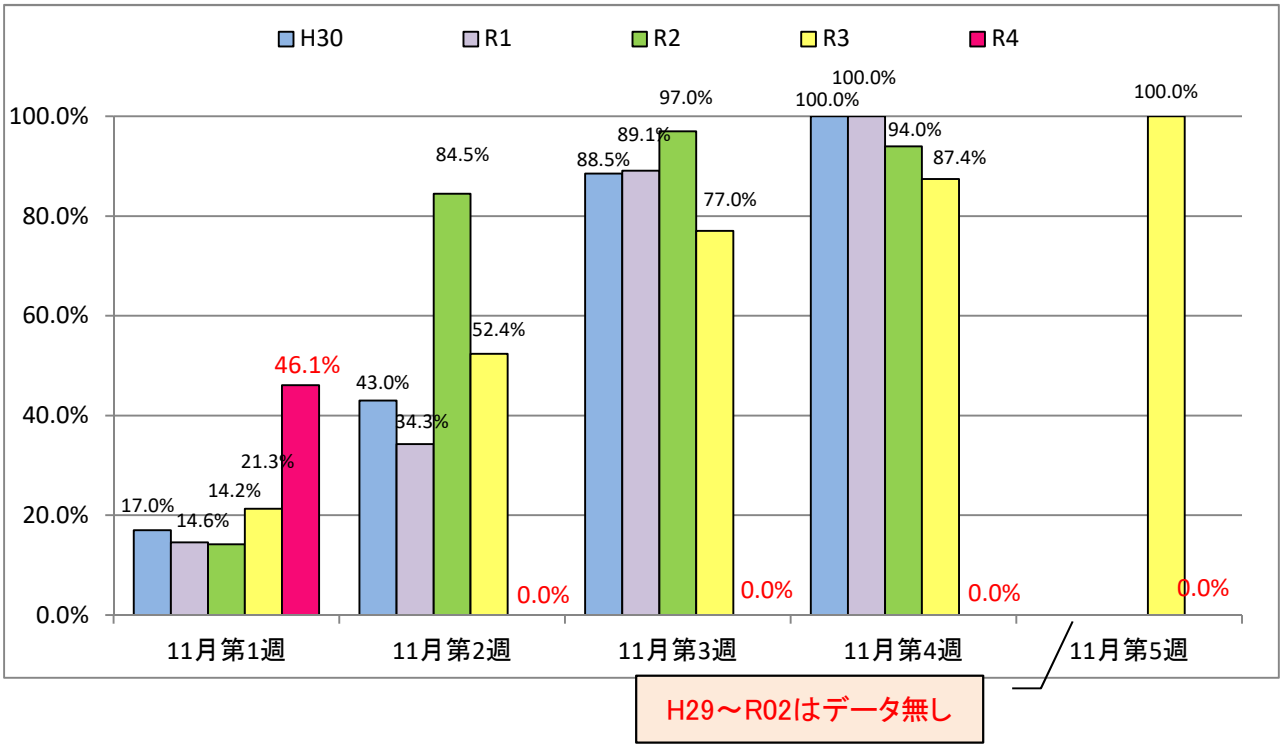
＜問い合わせ先＞
国土交通省　東北地方整備局
秋田河川国道事務所　副所長（道路）　山本（やまもと）　賢（さとし）
代表電話０１８－８２３－４１６７（内線２０５）
湯沢河川国道事務所　副所長（道路）　斎藤（さいとう）　信（まこと）
代表電話０１８３－７３－３１７４（内線２０５）
能代河川国道事務所　副所長（道路）　佐々木（ささき）　稔（みのる）
代表電話０１８５－７０－１００１（内線２０５）

○冬タイヤ装着率【平成30年度～令和4年度の比較】

【3地点合計】

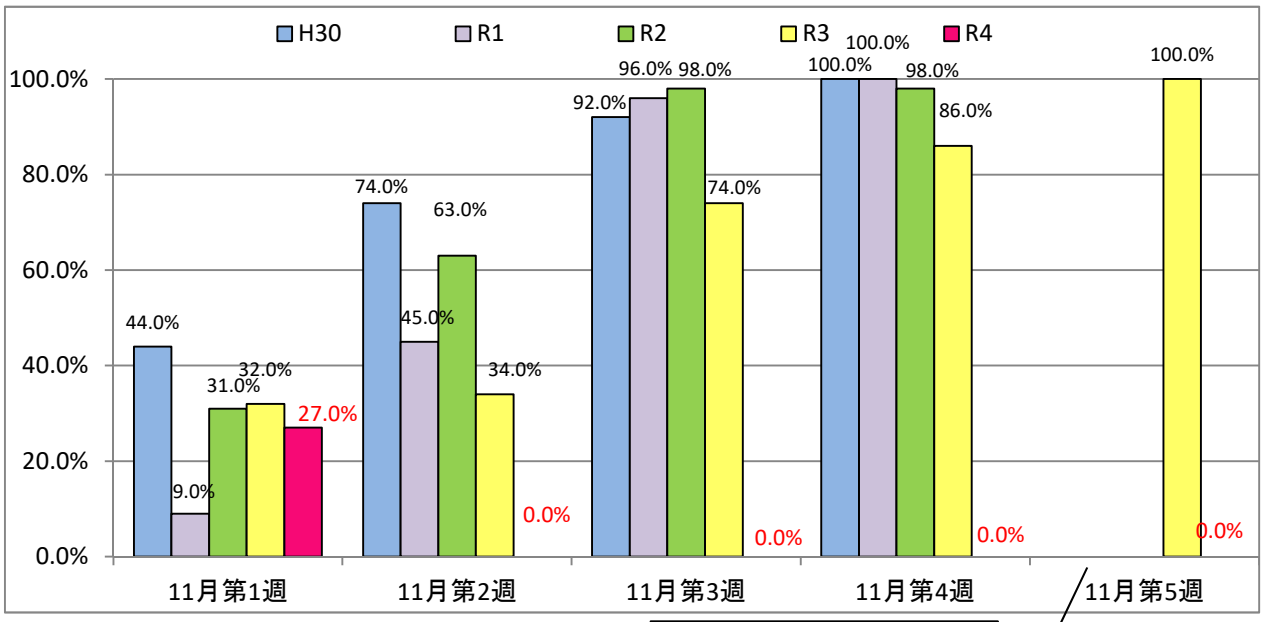


【R46　仙岩峠】

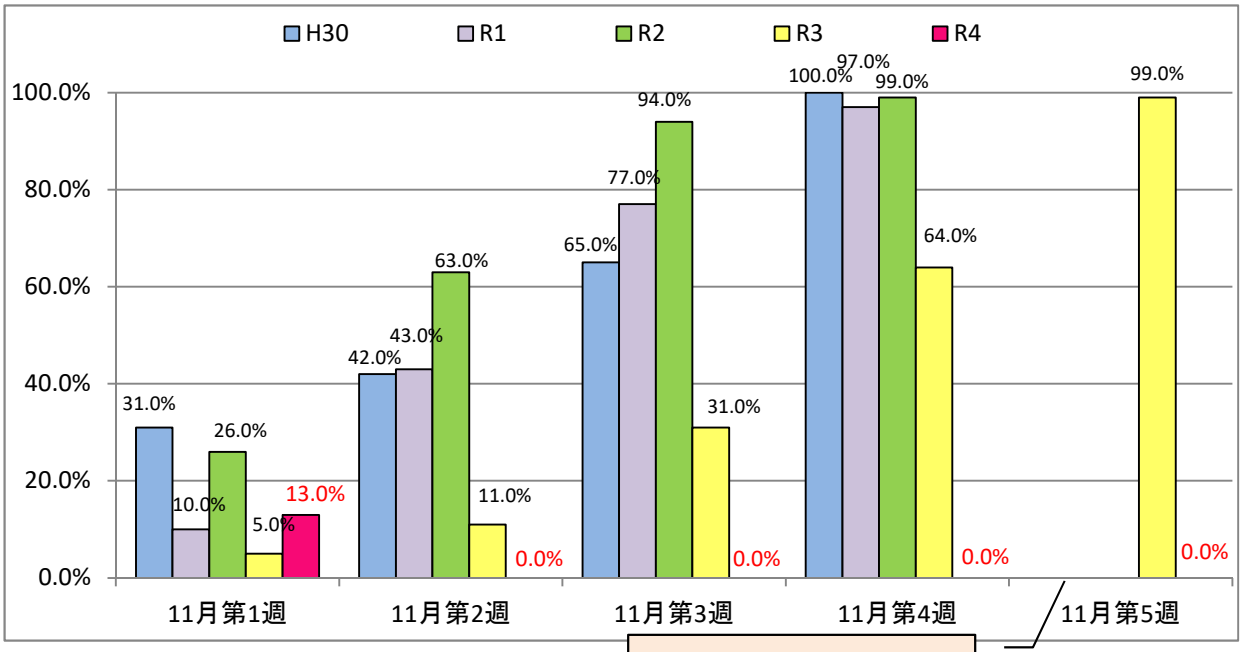


○冬タイヤ装着率【平成30年度～令和4年度の比較】

【R13　雄勝峠】



【R7　矢立峠】



※調査方法について

本調査は、3地点の交差点部において1地点につき概ね100台、信号で停車している車輌を確認し、冬タイヤ等（全車輪に滑り止めの性能を有するタイヤ又はチェーンを取り付ける等、滑り止めの措置を講じている車輌）を装着している車輌をカウントしています。

「冬タイヤ装着率」とは、冬タイヤ等を装着して いる車輌を全調査車輌（普通車や大型車の合計）で除法算出しています。

H30～R02の3年間は、第4週までに装着率が概ね100%に達しており調査を終了したため、11月第5週のデータがありません。